

2022.07.19（火）

新型コロナウイルス感染症

新型コロナウイルス感染症の発生について（第1報）

7月12日（火）、当院の病棟勤務の看護師1名が新型コロナウイルスに感染していることが判明した為、翌13日（水）から18日（月）までの間に、関係者83名（職員64名、入院患者19名）について、PCR検査を実施したところ、新たに5名（職員4名、入院患者1名）の感染が確認されました。複数の感染者発生に伴い、当該病棟の新規の入院を中止しております。今回の当院のクラスター発生では、多くの患者さま、ご家族の皆さま、近隣医療機関の皆さま、地区医師会、練馬区保健所、区行政の皆さまには大変なご迷惑とご心配をおかけいたします。

なお、今後も入院患者、病院中央部門の職員、チーム医療担当職員、研修医などに、定期的なPCR検査を行い、新型コロナウイルス感染者の早期発見、早期隔離に全力を挙げてまいります。本件につきましては、随時、病院ホームページや院内掲示板でご報告して参ります。

順天堂大学医学部附属練馬病院

院長 児島 邦明

[戻る](#)